

1 月 定 例 教 育 委 員 会 会 議 録

- 1 開 催 日 令和7年1月9日（木）
- 2 開 催 場 所 加古川市役所 新館9階 191会議室
- 3 出席した委員 小南教育長、溝口委員、播委員、土屋委員、小林委員
- 4 出席した職員 鹿間教育総務部長、松尾教育指導部長、
車谷教育総務部次長、杉本教育指導部次長、
尾崎教育指導部学校教育担当参事、
井上教育指導部活動地域移行調整担当参事、
今津教育指導部教育支援推進担当参事、
真鍋教育指導部ダイバーシティ教育推進担当参事、
福本教育総務課長、松尾学務課長、岡本社会教育課長、
岡本学校教育課長、岡本教育支援課長、
吉田教育総務課副課長、竹内教育総務課管理調整係長
- 5 傍 聴 者 3人
- 6 議 事 の 要 旨
 - 開 会 午後2時00分
 - 会議録署名委員指名のこと
土屋委員に決定
 - 12月定例教育委員会の会議録報告承認のこと
(事務局から会議録朗読報告)
承認
 - 会議公開の可否決定のこと
全ての議事を公開することに決定

(報告事項)

- 1 令和7年度全国学力・学習状況調査に係る調査結果の取扱について
(教育指導部参事から説明)
次回の定例教育委員会において再度報告を行う

教 育 長 : 市全体の平均正答率のみを公表するとのことだが、それだけでは市全体の傾向がわからないため、最頻値や中央値、学力と生活習慣の関係を示す数値を公表すべきではないか。

調査結果の公表を制限していると受け取られかねないため、個々の学校名を明らかにしない点に留意しつつ、再度検討するべきだと考える。

事 務 局 : 調査結果を昨年度と比較すると向上している点も多くあるので、その点も伝わるよう、再度検討する。

- 次期定例教育委員会予定日のこと
2月6日(木)午後2時から開催することに決定

○教育長諸報告

- (1) 全国小・中学校リズムダンスふれあいコンクールについて

全国小・中リズムダンスふれあいコンクールにおいて、昨年度準優勝だった志方東小学校が見事雪辱を果たして優勝した。

小規模校ならではの団結力ときめ細かな対応の結果として快挙を成し遂げたと思う。

- (2) ひょうご SDGs スクールアワード 2024 について

ひょうご SDGs スクールアワード 2024 において、志方西小学校が優秀賞を受賞した。

志方西小学校では隣接する原大池を中心としたふるさと学習事業に6年間の取組内容の報告が評価されたものである。

主な取組として、4年生の頃にため池の取水口を開き、農業用水を集落に分水する神事である「樋抜きの儀」への参加がある。

池の堤防に桜を植樹した際に、町内会長から「10年、20年経った時に、やっぱり志方がいいなと思って欲しい。この風景が頭の中にいつまでも残って欲しい。」とこどもたちに語っていただいた。地域を愛する様々な活動に地域と学校で取り組んでいただいた。

- (3) 教員の処遇改善等について

国や県において、教員の処遇改善・働き方改革・採用促進の具体的な施策が取り上げられた。

国においては、教員の時間外勤務手当の代わりに支給されている教職調整額を現状の4%から、令和12年までに段階的に10%まで引き上げることで合意がなされた。また、中学校における1学級の上限人数を40人から小学校同様に35人へ引き下げる

ことも決まった。

兵庫県においては、他府県の現役教員や臨時講師が採用試験を受ける際、選考過程で免除となる項目が拡充された。

これらの施策を活用し、学校現場における教員の働き方改革を推進したい。

○ 教育委員諸報告

〔播委員から〕

(1) インフルエンザ等の流行と児童生徒の受診等について

インフルエンザをはじめとする感染症が非常に流行している。内科や小児科が混み合い、受診できないケースが生じるかも知れない。検査を控える医療機関も増えてきている。どの感染症か明らかにしたい気持ちもわかるが、検査のためにとにかく受診するということは控えていただきたい。

個人的には校内での感染拡大を防ぐ目的で「発熱時のみなし出席停止」のような扱いがあっても良いと思う。

教 育 長 ： 大切なご意見をいただいた。まん延防止の観点から事務局で検討いただきたい。

〔小林委員から〕

(1) 2学期最後の学校給食について

私のこどもが通う小学校で、2学期最後の給食時に校長先生と教頭先生がサンタとトナカイの衣装で給食のクリスマスケーキを配ってくれた。下校時に他の児童も喜んでその話をしてくれた。

地域の方と昔遊びをしたり、非常に温かみのある教育現場であると感じている。

(2) 全国高校駅伝出場チームから見る少子化について

8年にわたって全国高校駅伝の取材を行っているが、チームの所属人数が減少しており、少子化の影響が顕著である。体調不良者が出たら立ち行かなくなるほど、ギリギリの人数で編成しているチームや、バスケットボールなどの他の競技の選手が駅伝を兼ねているチームもある。

少ない選手の取り合いになるかもしれないが、中学校の部活体験等で少しでもスポーツに触れる機会が増えていけば良いと思う。

○ 教育総務部長諸報告

(教育総務部長から報告)

(1) 就学援助(入学準備金)の申請受付について

入学準備金の申請受付を令和7年1月27日(月)から2月14日(金)まで行う。

(2) インフルエンザ等による学級閉鎖の状況について

令和6年度の学級閉鎖の状況について、昨年度と比べると大幅に減少しているが、12月の中旬以降は警戒レベルに上がり、増加している。

以上、2件について報告

○ 教育指導部長諸報告

(教育指導部長から報告)

(1) 児童クラブの運営に関するアンケート調査結果について

令和6年8月に実施した、児童クラブの運営に関するアンケート調査結果について報告した。

委 員 : アンケートは全体的に良い結果となっているが、児童クラブごとに見ると特色や偏りがあると思う。個別の意見を各児童クラブへフィードバックする予定はあるか。

事 務 局 : 各児童クラブの保育の改善に向けて、個別の意見はクラブの支援員に伝えていきたい。

委 員 : どのように市の直営と委託の児童クラブを分けているのか。

事 務 局 : 偏りが生じないように、市域を南部・東部・中央部・北西部の4エリアに分け、南部と東部を市の直営、中央部と北西部を令和6年度より委託としている。

令和6～8年度の委託の状況を検証し、より良い保育が出来るのであれば残るエリアを令和9年度から委託に移行できるよう、計画しているところである。

委 員 : 直営と委託を比較すると、直営の評価が高い傾向があるが、この要因は何か。

事 務 局 : アンケートを令和6年8月に実施しているが、直営の児童クラブにおいては4月以前の利用を加味して回答をして頂いている。一方で委託となっている児童クラブは4月から8月の間の利用状況から回答をして頂いており、その心理的な差が要因と思われる。

(2) 両荘みらい学園学校図書館における地域開放サービスの利用状況等について

令和6年度に開校した両荘みらい学園の学校図書館における地域開放サービスの利用状況について、第3四半期までの集計結果を報告した。

教 育 長 : 第3四半期の利用状況が他に比べると少し少ないが、要因は何か。

事 務 局 : 第1四半期は気候に恵まれている点や、開校直後であることから、利用が多くなっていると思われる。

第3四半期も地域の方の利用はあるが、児童生徒の利用に関しては、

行事の兼ね合いにより控えめになっている可能性がある。

(3) 加古川市小中学生理科作品展、書写展、美術展の開催について

令和6年度小中学校理科作品展、書写展、美術展が1月に加古川総合文化センターで開催される。昨年度も多くの方にお越しいただいており、今年度も児童生徒と保護者だけでなく、市民の方々にも楽しんでいただける催しとなるよう取り組みたい。

(4) 第17回加古川教育フォーラム・家庭教育講演会兼PTCA活動支援事業研究大会の開催について

令和7年2月22日(土)に加古川教育フォーラム・家庭教育講演会兼PTCA活動支援事業研究大会が開催される。学校園長をはじめ、教職員や様々な委員の方へ広く案内をさせていただく予定にしている。

以上、4件について報告

○ 閉 会 午後3時00分